

■ショック(KIND SHOCK A5-RE)のメンテナンス

- ・ご使用後はショックのボディを柔らかく清潔で乾いた布で拭いてください。またねじ類が緩んでいないか、損傷によりショックからエアが漏れていないかを点検して下さい。3ヶ月ごと、あるいは長距離走行や水濡れ後はショックとアイレット(サスペンション両端の車体取付部分)をクリーニングして注油して下さい。
- ・体重やお好みにより、空気圧を調整して下さい。推奨気圧は 100-150psi (6.8-10.3bar)です。最大で180psi (12.4bar)を超えないこと。

警告

- 次の場合はリアショックを使用しないで販売店に点検を依頼して下さい
- 1.ショックの機能の一部または全部が失われている場合。
 - 2.大きな異音が生じている場合。



■タイヤの空気圧

- ・標準タイヤ(DURO DB-7023 20 x 1.50 BSRDA)の推奨気圧は 36-80psi (2.5-5.5bar)です。タイヤを交換した場合は各タイヤの推奨気圧に従って下さい。高圧タイヤを使用する場合は、リムフラップも高圧対応品をご使用下さい。



■バルブ延長兼変換アダプタ

- ・タイヤバルブを延長し、フレンチ(仏式)からシュレッター(米式)バルブに変換するアダプタを添付しています。お手持ちのポンプが使用しづらい場合にご活用下さい。エア注入時にフレンチバルブ先端のコアナットをゆるめ、アダプターをねじ込んでから使用します。注入後はフレンチバルブのコアナットを締めてください。

■チェーン脱落防止機構

- ・車体中央部の最下端にあるチェーン脱落防止ピンは、走行中や折りたたみ時のチェーンの脱落やたるみを抑制します。万一、チェーンが脱落した場合は、ピンを外側から押しこんでチェーンを再セットして下さい。



■折りたたみ時のハンドル角度

- ・走行時にブレーキレバーやシフターが前後に張り出す角度で使用される場合、折りたたみ作業を開始する前に、ハンドルバー中央部の QR レバーを操作して前後の張出しを少なくして下さい。

■オプション品の紹介

- ・専用スタンド ￥2,700+税
- ・マッドガード(泥除け) ￥3,600+税
- ・トレバグ(輸行袋) ￥5,500+税
- ・トレバグ用キャスター ￥6,500+税
- ・テレスコピックシートポスト(開発中) 価格未定



■最新情報の入手

- ・ウェブページや facebook、twitter で最新情報を発信しています。

www.caracle.co.jp

